

第4回碧南市制70周年記念事業実行委員会

日時 平成31年3月27日（水）

午後1時30分から

場所 市役所2階 会議室4・5

- 1 あいさつ
- 2 平成30年度実行委員会事業報告について
- 3 平成30年度実行委員会決算について
- 4 碧南市制70周年記念事業実施結果報告について

碧南市制70周年記念事業 実行委員会委員名簿

	団体名	団体の職名	氏名	備考
1	碧南市	市長	禰宜田 政信	会長
2	碧南市連絡委員幹事会	代表幹事	都築 明	副会長
3	碧南商工会議所	会頭	鈴木 並生	副会長
4	碧南文化協会	会長	長田 良次	監事
5	碧南市会計管理者	会計管理者	杉本 広則	監事
6	碧南市友好親善協会	会長	金原 功	
7	碧南警察署	署長	竹内 英樹	
8	愛知県交通安全協会碧南支部	副支部長	榊原 周治	
9	碧南市ボランティア連絡協議会	会計	小笠原 弘子	
10	衣浦東部広域連合 碧南消防署	署長	杉浦 昭文	
11	碧南市消防団	団長	角谷 一基	
12	碧南市身体障害者福祉協会	会長	鈴木 たか子	
13	碧南市社会福祉協議会	会長	杉浦 三代枝	
14	碧南市民生委員児童委員協議会	会長	河原 厚司	
15	碧南市赤十字奉仕団	委員長	浅井 たみ子	
16	碧南市シルバー人材センター	会長	角谷 清	
17	碧南市老人クラブ連合会	会長	禰宜田 知司	
18	碧南市医師会	会長	加藤 文博	
19	碧南歯科医師会	会長	水野 博史	
20	碧南市薬剤師会	会長	奥村 晋平	
21	碧南市商店街連盟	会長	齋藤 孝司	
22	碧南ロータリークラブ	会長	鈴木 健三	
23	碧南ライオンズクラブ	会長	齋藤 太志	
24	碧南青年会議所	理事長	比嘉 穰治	
25	碧南市消費生活保護協会	会長	神谷 葉子	
26	碧南市生活学校	運営委員長	石附 満江	
27	碧南市更生保護女性会	会長	永坂 幸子	
28	連合愛知三河西地域協議会	代表	柴田 勝利	
29	あいち中央農業協同組合碧南地区	担当理事	三島 孝二	
30	大浜漁業協同組合	代表理事組合長	石川 武範	
31	油ヶ渚漁業協同組合	代表理事組合長	加藤 教行	
32	愛知建築士会碧南支部	支部長	杉浦 盛夫	
33	衣浦三水会	会長	佐藤 浩雄	
34	愛知県立碧南高等学校	校長	坪井 基紀	
35	愛知県立碧南工業高等学校	校長	稲垣 孝臣	
36	碧南市小中学校長会	会長	中根 孝明	
37	碧南市立小中学校幼稚園PTA連絡協議会	会長	新美 城二	
38	碧南市青少年育成推進員連絡会	会長	板倉 勝敏	
39	碧南市子ども会育成連絡協議会	会長	角谷 篤宏	
40	碧南市保育所父母の会連絡協議会	会長	永坂 好	
41	HEXPO STAFF	会長	藤田 宇哉	
42	碧南の図書館友の会	会長	廣田 吉一	
43	碧南市体育協会	会長	榊原 健	
44	碧南市レクリエーション協会	会長	有本 征世	
45	元気ッス！へきなん市民会議	会長	杉浦 光	
46	愛知県議会	議員	石井 拓	顧問
47	碧南市議会	議長	沓名 宏	参与
48	碧南市議会	副議長	林田 要	参与

平成30年度碧南市制70周年記念事業実行委員会事業報告

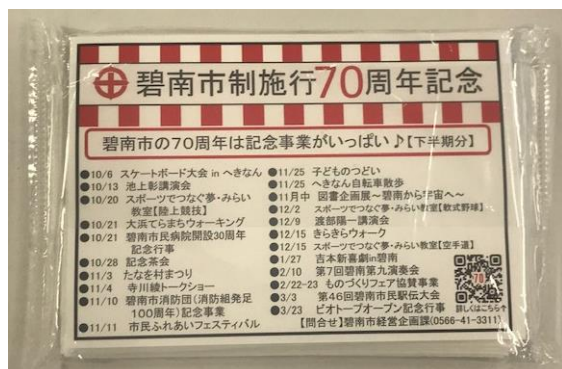
1 会議の実績

年月日	場所	議題等
平成30年 6月8日(金)	市役所 会議室4・5	1 平成29年度実行委員会決算について 2 碧南市制70周年記念事業一覧について
平成31年 3月27日(水)	市役所 会議室4・5	1 平成30年度実行委員会事業報告について 2 平成30年度実行委員会決算について 3 碧南市制70周年記念事業実施結果報告について

2 PR事業について

(1) ポケットティッシュ作成

各種会議及びイベント等での配布用として、下半期分の記念事業一覧及びNight Akashi ParkのPRポケットティッシュを各5,000個作成した。



(2) 記念事業スタッフ用はっぴ作成

記念事業等の実施時にスタッフが着用するはっぴを70部作成した。「油ヶ淵うきうきウォーキング」、「Night Akashi Park」などの記念事業をはじめ、その他市のイベント時にも着用できるデザインとし、碧南市のPRを行った。



3 記念事業について

(1) NHK公開録画「笑アニさまがやってくる」

ア 実施日時 平成30年5月26日（土）17：30～19：30

イ 参加人数 889人

ウ 実施内容 NHKの新番組「笑アニさまがやってくる」の公開録画を文化会館ホールにて実施した。お笑い芸人のサンドウィッチマンを司会にしゃべりのプロである声優とお笑い芸人によるコントや大喜利などで会場を盛り上げた。会場前方の席を求め、開場前から長蛇の列が出来上がった。

(2) 油ヶ淵うきうきウォーキング

ア 実施日時 平成30年6月9日（土）9：00～13：00

イ 参加人数 216人

ウ 実施内容 碧南市のシニア世代が企画するウォーキングイベントを実施した。アイデアからコース設定、当日の運営までシニア世代を中心としたメンバーが担当した。花しょうぶ園、油ヶ淵水辺公園及び応仁寺にチェックポイントを設置し、ゴール地点を無我苑とした。当日は200人を超える参加者で油ヶ淵周辺がにぎわった。

(3) Night Akashi Park

ア 実施日時 平成30年8月25日（土）・26日（日）
9：00～21：00（両日）

イ 参加人数 約30,000人

ウ 実施内容 碧南市の若者世代の発案で明石公園の夜間営業を開園30年にして初めて実施し、2日間を通して約30,000人が来場された。高校生が企画する市内店舗と碧南の高校生のコラボグルメブース「食べ盛りの君たちへグルメンパラダイス」や日本一の白しょうゆ顔男子を決める「全日本白しょうゆ顔コンテスト」、また、パパママ世代が企画する市内幼稚園・保育園児による手作り紙パクラランタンの展示「未来を照らせ！碧南キッズ手作りイルミネーション」を実施した。その他、「元気ッス！へきなん総踊り」「へきなん醸しフェスティバル」「24時間テレビ募金会場の設置」「市民ステージ」「なんば提灯の展示」などにより大変な盛り上がりとなった。

(4) 吉本新喜劇＆バラエティーショーin 碧南

ア 実施日時 平成31年1月27日（日）13：00～、16：30～

イ 参加人数 2,034人

ウ 実施内容 内場勝則氏を座長とした新喜劇及び芸人 6 組によるお笑いライブを 2 回公演行った。チケットの先行販売初日には 2 0 0 人以上がチケットを求め並ばれ、1 2 月 1 9 日時点で完売となった。新喜劇には市長が出演したり碧南の名所を紹介するセリフがあったりと碧南市特別仕様の内容となっており、会場は大きな笑いに包まれた。

平成30年度碧南市制70周年記念事業実行委員会収入支出決算書

収入の部

単位:円

科目	節	予算現額	収入済額	予算現額と収入 済額との比較	備考
1 委託料	1 市委託料	22,100,000	22,100,000	0	
2 事業収入	1 事業収入	7,000,000	7,366,550	366,550	吉本新喜劇入場券販売代金、 Night Akashi Parkグルメ企画売 上代金
3 雑入	1 預金利息	0	110	110	
	合計	29,100,000	29,466,660	366,660	

支出の部

科目	節	予算現額	支出済額	予算現額と支出 済額との比較	備考
1 事務費	1 会議費	40,000	11,462	28,538	会議賄い
	2 事務用品消耗品	130,000	0	130,000	
2 事業費	1 PR事業	1,500,000	537,048	962,952	ポケットティッシュ作成費、PR はっぴ作成費
	2 記念事業費	27,430,000	24,362,178	3,067,822	NHK公開録画「笑アニさまがやっ てくる」、油ヶ淵うきうきウォーキン グ、Night Akashi Park、吉本新 喜劇&バラエティーショーin碧南等
	合計	29,100,000	24,910,688	4,189,312	

残金4, 555, 862円及び預金利息110円は市へ返還する。

平成30年度 碧南市制70周年記念事業実施結果報告

1 事業種別

- (1) 市制記念式典
- (2) 特別事業 23事業（プレイベント含む）
- (3) 冠事業 17事業
- (4) 協賛事業 16事業 合計57事業

2 事業詳細

(1) 市制記念式典

【開催日時】 4月5日（木）

9：15～11：45

【開催場所】 芸術文化ホール、エメラルドホール

【参加人数】 約380人

【実施内容】 碧南市に長年貢献された市政功労者を

表彰する式典を実施した。式典前には地元出身の演奏者による記念コンサート、

市若手職員による碧南市市勢要覧の発表「碧く輝くミライへきなん「これから」プロジェクト」が行われた。今年度は碧南市制70周年ということでエドモンズ市、プーラ市、由仁町、豊田市小原地区からも姉妹友好都市として来賓を迎え、節目の年にふさわしい華やかな式典となった。



(2) 特別事業

（プレイベント） 碧南レールパーク開通イベント

【開催日時】 平成30年3月18日（日）

10：30～15：00

【開催場所】 碧南レールパーク周辺

【参加人数】 約20,000人

【実施内容】 企画立案、運営を行う実行委員会を

住民有志で組織し、当日は町内会を始めとした地域で活動している団体やボ

ランティアの協力のもとでイベントを実施した。晴天にも恵まれ、ウォークラリー、ミニ電車、名鉄制服の試着・撮影、電車ごっこなど、2万人がイベントを楽しんだ。



①姉妹都市友好都市交流事業

【開催時期】 4月及び10～11月

【参加人数】 104人

【実施内容】 エドモンズ市、プーラ市、由仁町、
豊田市小原地区の派遣団が来碧し、
姉妹友好都市歓迎会等で市民レベル



での交流を行い、4月5日の市制記念
式典にも出席した。また、市民派遣団を組織し、20名でエドモンズ市を訪問。
歓迎式典やハロウィンイベントに参加し交流を深めた。

②新キネマの天地

【開催日時】 5月1日（火）～5日（土）9：00～21：00

【開催場所】 芸術文化ホール

【参加人数】 4,862人

【実施内容】 5日間を通してロビー及びスタジオにて、昭和の碧南街並み写真展・縁日及
び風景展示を実施した。活弁士の無声映画の上映会では、珍しい無声映画とそ
れに合わせた絶妙な活弁に来場者は満足した様子であった。音楽祭では、午前
の梓タ子歌謡ショー・午後の地元フォークバンドショー共に満席となり、大盛
況となった。セントラル愛知交響楽団による昭和歌謡ラブソディー公演では、
懐かしい曲達を口ずさみながら楽しむお客様の姿がみられた。また、碧南近郊
の17組の店舗によるマルシェを開催し、併せてポン菓子の無料配布・フォー
ラムでの紙芝居やチンドン屋の登場などを実施し、お客様の絶えない、賑やか
なイベントとなった。



③議会報発行事業

【実施日時】 5月5日（土）

【実施内容】 碧南市の70年の歩みを振り返る内容を盛り
込んだ市制70周年記念号を5月5日に発行した。
広報へきなんとともに全戸配付した。



④NHK公開番組「笑アニさまがやってくる」

【開催日時】 5月26日（土）

17:30～19:30

【開催場所】 文化会館ホール

【参加人数】 889人

【実施内容】 NHKの新番組「笑アニさまがやってくる」

の公開録画を文化会館ホールにて実施

した。お笑い芸人のサンドウィッチマンを司会にしゃべりのプロである声優とお笑い芸人によるコントや大喜利などで会場を盛り上げた。会場前方の席を求め、開場前から長蛇の列が出来上がった。



⑤議場公開事業

【開催日時】 表敬訪問 通年

一般 5月27日（日）・12月26日（水）

10:00～12:00

【開催場所】 議場

【参加人数】 137人

【実施内容】 定例会会期中を除く期間、議場に市長表敬訪問及び広報へきなんや市内小中学校へのチラシで募集した方を招待し、通常できない議長席や議席での記念撮影、ディスプレイの操作等の体験を行った。



⑥油ヶ淵うきうきウォーキング【世代別会議実施事業】

【開催日時】 6月9日（土）

9:00～13:00

【開催場所】 油ヶ淵周辺

【参加人数】 216人

【実施内容】 碧南市のシニア世代が企画するウォーキングイベントを実施した。コース設定等の企画立案

から当日の運営までシニア世代を中心としたメンバーが担当した。花しょうぶ園、油ヶ淵水辺公園及び応仁寺にチェックポイントを設置し、ゴール地点を無我苑とした。当日は200人を超える参加者で油ヶ淵周辺がにぎわった。



⑦みんなどろまみれ どろんこまつり

【開催日時】 7月15日（日）

9:00～12:00

【開催場所】 あおいパーク駐車場東田んぼ

【参加人数】 約200人

【実施内容】 小学生以下の親子を対象に「みんなどろ

まみれ どろんこまつり」を実施した。普段は各地区で活動している地区おや



じの会が集結し、企画・運営を行った。当日は玉入れ、ボート引き、どろんこフラッグ、ターザンなどの競技を実施し、大勢の親子が泥まみれになって楽しんだ。

⑧碧南緑地ビーチコートオープン記念イベント

【開催日時】 **ビーチバレー** 7月21日（土） 11：00～18：30

ビーチサッカー 9月 8日（土） 9：30～16：00

9日（日） 9：00～17：00

ビーチテニス 10月21日（日） 14：00～18：00

【開催場所】 碧南緑地ビーチコート

【参加人数】 1, 157人

【実施内容】 ビーチバレーでは、エキシビジョンマッチやビーチバレーボール大会を実施し、県内の競技者にPRすることができた。

ビーチサッカーの大会には、ビーチサッカー日本代表に選出されている選手が数名出場し、国内でトップのビーチ競技場の評価を得た。また、地元小学生を対象にビーチ運動会及びビーチサッカー教室も実施し、子ども世代へのビーチ競技の定着、習慣化への足がかりとした。

ビーチテニスの体験会では、ビーチテニスを実施できるコートが日本国内には少なく、日本ビーチテニス連盟に協力依頼をすることで国内の競技者に広く知ってもらえた。



⑨バスケットボールクリニック【元気ッス！スポーツでつなぐ夢・みらい教室】

【開催日時】 7月29日（日）

19：00～20：30

【開催場所】 臨海体育館

【参加人数】 108人

【実施内容】 臨海体育館にて、Bリーグで活躍するシーホース三河の加藤選手、森川選手を講師としてお招きし、市内小・中学生を対象に基礎の練習から、シュートまで幅広い指導をして頂いた。



⑩若者議会実施事業

【開催日時】 8月9日（木）

9：00～12：00

【開催場所】 議場

【参加人数】 22人

【実施内容】 若者議長の進行で若者議員18名が

市長をはじめ執行部に対し「これからの碧南市に望むこと」をテーマとして質問・提言を実施した。



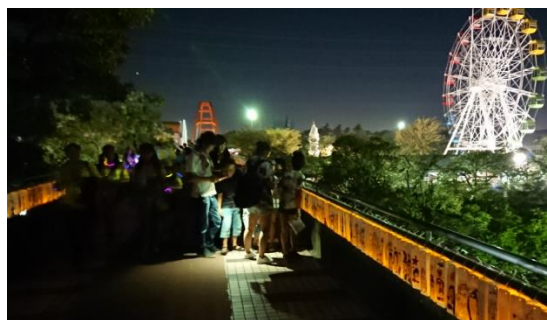
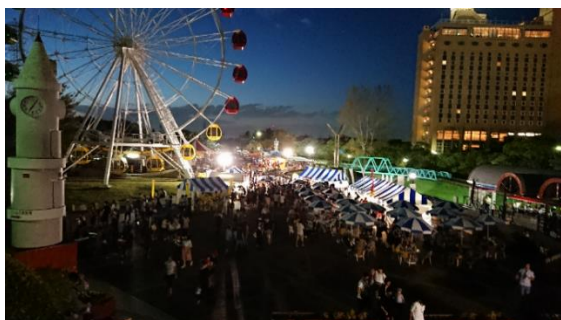
⑪Night Akashi Park【世代別会議実施事業】

【開催日時】 8月25日（土）・26日（日）9：00～21：00

【開催場所】 明石公園

【参加人数】 約30,000人

【実施内容】 碧南市の若者世代が企画する明石公園夜間営業を明石公園開演30年にして初めて実施した。市内店舗と碧南の高校生のコラボグルメブース「食べ盛りの君たちへグルメンパラダイス」では多くの品が完売し、購入者からも満足の声が上がった。「全日本白しょうゆ顔コンテスト」では約500人が観覧し、お笑い芸人が盛り上げるステージで全国初の白しょうゆ顔日本一を決定した。市内幼稚園・保育園児による手作り紙パックランタンの展示「未来を照らせ！碧南キッズ手作りイルミネーション」では、1,793個のランタンが明石公園さくら橋を照らし、多くの方が写真を撮るなどで楽しまれた。その他同時開催の「元気ッス！へきなん総踊り」「へきなん醸しフェスティバル」「24時間テレビ募金会場の設置」などにより大変な盛り上がりとなった。



⑫平成30年度 少年の主張愛知県大会

【開催日時】 8月29日（水）13：00～16：30

【開催場所】 芸術文化ホール エメラルドホール

【参加人数】 約450人

【実施内容】 第40回少年の主張愛知県大会を市制70周年記念事業の一環として位置づけ共催する形でエメラルドホールにおいて実施した。県内応募数50,572人の中から選出された代表14名による発表を行った。中学生が日頃から考えていることや思い描いていることを、自分の言葉で表現して語った。本市から

も2名代表として出場し、そのうち1名が優秀賞に選ばれた。200名以上の本市中学生が参加し貴重な学習機会とすることができた。また、アトラクションとして、東中、南中の吹奏楽の演奏、碧南市の名跡紹介VTR上映を行った。

⑬陸上クリニックと藤光謙司氏講演会【元気ッス！スポーツでつなぐ夢・みらい教室】

【開催日時】 10月20日（土）

クリニック 9：30～11：30

講演会 13：30～15：30

【開催場所】 クリニック 2号地多目的グラウンド

講演会 臨海体育館

【参加人数】 285人

【実施内容】 世界陸上メダリストの藤光謙司選手を

講師にお招きし、2号地多目的広場で走り方のコツやフォームの確認などのクリニック、臨海体育館でオリンピックや世界陸上での経験談を踏まえた講演会を実施し、子ども達に夢を持つことの大切さについて教えて頂いた。



⑭碧南市消防団（消防組発足100周年）記念事業

【開催日時】 11月10日（土）

15：00～

【開催場所】 衣浦グランドホテル

【参加人数】 166人

【実施内容】 100周年記念誌「碧南市消防団のあゆみ」

500部作成。関係者に配布した。衣浦グランドホテルにて記念講演会「住民と大火と消防団員」（講師：糸魚川市消防署長長野隆一氏）及び記念式典を開催した。



⑮読書月間特別行事～碧南から宇宙へ～

【開催日時】 11月1日（木）～11月29日（木）

9：00～17：00

【開催場所】 碧南市民図書館本館・中部分館・南部分館

【参加人数】 約1,500人

【実施内容】 子どもたちの夢を育むため「宇宙」を

テーマにした事業を図書館各館で実施した。本館では、特集コーナー「碧南から宇宙へ（一般向け）」、「宇宙の本フェア（児童向け）」の設置、卵を落としても割れない入れ物を作るりかあそび「エッグドロップ実験」、ペーパークラフトコーナー「宇宙工作ワゴン」の設置、宇宙をテーマにしたおはなし会スペシャル「宇宙」を実施した。また、分館では、おりがみみたいむスペシャル「滞空型紙ヒコーキであそぼう！」、工作教室「惑星マグネットを作ろう」を実施した。



⑩中日ドラゴンズ選手による野球教室【元気ッス！スポーツでつなぐ夢・みらい教室】

【開催日時】 12月2日（日）
9：00～11：00

【開催場所】 臨海公園グラウンド

【参加人数】 78人

【実施内容】 臨海公園グラウンドにて、中日ドラゴンズ
堂上直倫選手、OBの木俣達彦氏、鈴木孝政
氏、宇野勝氏を講師としてお招きし、キャッチボール、守備、バッティングに
分かれて教室を行った。対象は市内の中学生とし、女子生徒も多く参加を頂
いた。



⑪人権啓発活動活性化事業

【開催日時】 12月9日（日） 13：20～

【開催場所】 芸術文化ホール エメラルドホール

【参加人数】 350人

【実施内容】 戦場カメラマン・フォトジャーナリスト
の渡部陽一氏を招き、講演会を行った。

入場整理券は、3日間で配布を終了し、
定員452人に対し350人の参加があった。アンケートを実施し、350人
中247人から回収（回収率70.6%）した結果、大変満足49%、おおむ
ね満足41.3%と90%の来場者が満足される講演会となった。



⑫空手道教室【元気ッス！スポーツでつなぐ夢・みらい教室】

【開催日時】 12月15日（土）
10：00～15：00

【開催場所】 臨海体育館2Fアリーナ

【参加人数】 235人

【実施内容】 市内の小中高生を対象に空手の演武披露、
技術講習会を行った。講師には、今年度の
全日本強化指定を受けている、香川幸允選手、岡本沙織選手をお招きし、子ど
もたちに続けることの大切さを教えて頂いた。



⑬福西崇史氏によるサッカー教室・講演会

【開催日時】 1月26日（土）

教室 13：00～15：30

講演会 18：00～19：10

【開催場所】 教室 碧南緑地少年サッカー場

講演会 文化会館ホール

【参加人数】 285人

【実施内容】F I F Aワールドカップの2大会に出場された福西崇史氏を講師にお招きし、小学生を対象とした実技教室では、サッカーの基礎技術を教えて頂き、講演会では夢の舞台ワールドカップでの経験談を中心にチームプレーの大切さを教えて頂いた。

⑳ 吉本新喜劇&バラエティショー in 碧南

【開催日時】 1月27日(日) ①13:00～②16:30～

【開催場所】 文化会館ホール

【参加人数】 2,034人

【実施内容】 内場勝則氏を座長とした新喜劇及びお笑い芸人6組によるお笑いライブを2回公演行った。チケットの販売初日には200人以上が並ばれるなど好評であり、12月19日時点で完売した。新喜劇には市長が出演したり、碧南の名所を紹介するセリフがあったりと碧南市特別仕様の内容となっており、来場者も大変満足された様子だった。



㉑ 第7回碧南第九演奏会

【開催日時】 2月10日(日) 14:00～16:15

【開催場所】 文化会館ホール

【参加人数】 863人

【実施内容】 ベートーベン作曲「交響曲第9番ニ短調」の演奏会を開催した。なお、第4楽章の合唱に出演した市民は145名。演奏会当日は会場の良席を求め、開場前から長蛇の列が出来上がった。

㉒ 碧南海浜水族館リニューアルオープン記念式典及び内覧会

【開催日時】 3月23日(土)

10:00～11:00

【開催場所】 海浜水族館

【参加人数】 約200人

【実施内容】 碧南海浜水族館リニューアルオープン記念式典を執り行った。水族館入口にお集まりいただいた来賓や近隣住民に見守られ、テープカットや淡水魚の放流式を行い、一般公開の一足先にリニューアルした施設の内覧会をお楽しみいただいた。



開館以来親しまれてきた施設だが、新設した自然体験ができるビオトープや、生まれ変わった大水槽をはじめとする展示水槽の数々をお楽しみいただいた。

(3) 冠事業

①あおいパーク開園20周年記念 春のフェスティバル

【開催日時】4月28日（土）～5月6日（日）

9：00～17：00

【開催場所】あおいパーク

【参加人数】55,352人

【実施内容】期間中、好天に恵まれ、ふれあい動物園や

どろんこまつり等、屋外イベントでは大勢の来園者でにぎわった。屋内で行ったシフォンケーキの無料試食等においても、行列ができる盛況ぶりだった。



②第13回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会

【開催日時】5月3日（木・祝）、4日（金・祝）

8：00～16：00

【開催場所】臨海公園グラウンド

【参加人数】約600人

【実施内容】今年度から新たに「東北、北信越、

沖縄」の地区のチームに参加していただいた。開催地枠代表として出場した「愛知アドバンス」が優勝した。



③市民憲章推進協議会講演会

【開催日時】6月28日（木）

15：00～16：00

【開催場所】市役所2階会議室4・5

【参加人数】118人

【実施内容】碧南市民憲章推進協議会の総会開催

後、杉本昌隆七段（当時）による講演会「将棋界における若い人材の育て方」を開催した。



④衣浦みなとまつり花火大会

【開催日時】7月21日（土）19：30～20：30

【開催場所】衣浦港中央ふ頭

【参加人数】約55,000人

【実施内容】衣浦港の振興発展の行事として「衣浦みなとまつり花火大会」を衣浦港中央ふ頭で実施した。碧南市側と半田市側を合わせて約55,000人が来場された。花火の企画、制作、打上げを全国花火競技大会で連続20年以上入賞を誇る事業者が担当した。沖合海上に設置した台船から、打上花火とスターマイン、

合わせて4, 144玉の打上げを行い、大変な盛り上がりとなった。



⑤元気ッス！へきなん実施事業

【開催日時】 7月28日（土） 14：00～20：45

【開催場所】 市役所、文化会館及びその周辺

【実施内容】 元気ッス！へきなんのオープニング時に市内の山車、チャラボコ、伝統芸能などのパレードを行う予定だったが、台風接近に伴いイベント自体を中止した。

前夜祭

【開催日時】 7月27日（金） 18：00～20：40

【開催場所】 文化会館正面駐車場内

【参加人数】 約16,000人

【実施内容】 ステージで元気ッス！コンテストやダンスバトルを行った他、会場内には飲食物の出店や青少年育成推進連絡会によるブース等を設けた。



踊りイベント

【開催日時】 8月25日（土） 18：50～20：10

【開催場所】 明石公園さくらの丘（会場内）

【参加人数】 20連約500人、一般来場約700人

【実施内容】 本祭の中止を受け、総踊り申込み連に対して踊りの場を提供するために市制70周年記念事業の「Night Akashi Park」と同時開催として実施した。冒頭で平七地区の奴行列「ヤトマカセ」の披露を行い、その後元気ッス！へきなんの曲に合わせて参加者で踊り、大いに盛り上がった。



⑥日本弁理士会東海支部による特許出前教室【こども科学発明教室】

【開催日時】 8月1日（水） 13：30～

【開催場所】 ものづくりセンター

【参加人数】 30人

【実施内容】 特許を学ぶ電子紙芝居と「はっぼうトレでホバークラフト」作り教室を実施した。電子紙芝居は、自ら自由に発想する能力を伸ばすとともに、問題の解決や探究活動に取り組む姿勢を身に付ける内容であった。参加した子どもたちは真剣な面持ちで紙芝居に夢中になっていた。



⑦碧南工業高校環境工学科による化学実験教室【こども科学発明教室】

【開催日時】 8月23日（木） 13：00～

【開催場所】 ものづくりセンター

【参加人数】 25人

【実施内容】 碧南工業高校環境工学科の生徒とふれあいながら科学実験教室を実施した。人工イクラやスライムを作ったり、液体窒素で不思議な世界を体験するなど、世代間交流を図りながら楽しく科学実験をすることができ、参加した子どもたちの夏休みのよい思い出となった。



⑧米村でんじろうおもしろサイエンスショー【こども科学発明教室】

【開催日時】 9月2日（日） ①13：00～②15：30～

【開催場所】 文化会館ホール

【参加人数】 1,348人

【実施内容】 サイエンスプロデューサーである米村でんじろう氏によるサイエンスショーを2回公演行った。空気砲やブーメランといったおなじみの実験や、巨大風船実験などの会場参加型実験まで、目の前で行われる迫力あるライブ実演に、会場からは驚きや笑いの声が溢れていた。



⑨歴史系企画展「へきなんの文化財―未来へと守り伝えるもの―」

【開催日時】 9月19日（水）～10月21日（日）
10:00～18:00

【開催場所】 藤井達吉現代美術館

【参加人数】 3,926人

【実施内容】 市内の重要文化財3件、県指定文化財4件、市指定文化財47件、国登録文化財2件を中心に碧南に関連した文化財を一堂に紹介した。

（出品46件、パネル展示22件）「仏像」「刀剣」「明月記断簡・てこくま物語」に関する記念講演会をそれぞれ実施した。



⑩おりがみヒコーキ大会（発明クラブ）【こども科学発明教室】

【開催日時】 10月8日（月・祝）9:00～

【開催場所】 ものづくりセンター

【参加人数】 26人

【実施内容】 自作でオリジナルのおりがみヒコーキを作って飛行距離を競う大会を実施した。どうすれば遠くに飛ぶヒコーキができるかを考えて、また、つくる楽しさを味わいながら、参加した子ども達は熱心にヒコーキを作製した。



⑪生涯学習講演会

【開催日時】 10月13日（土）
13:30～15:00

【開催場所】 文化会館ホール

【参加人数】 802人

【実施内容】 ジャーナリストの池上彰氏を招き講演会を開催した。昨今の世界情勢をニュース等を基に幅広い年代の方にも分かりやすく解説され聴講者に満足していただいた。



⑫碧南市民病院開設30周年記念行事

【開催日時】 10月21日（日）9:00～15:00

【開催場所】 碧南市民病院

【参加人数】 約3,000人

【実施内容】 開院30周年記念式典や病院祭「ハナちゃんフェスティバル」を実施した。記念式典は国会議員をはじめ100人を超える参加者があり厳粛に開催された。病院祭は音楽コンサートやキッズダンス・大道芸・スタンプラリーなどが行われるとともに、手術体験・各種相談など医療職員によるイベントも行われ、

盛況だった。



⑬記念茶会

【開催日時】 10月28日(日)

10:00～15:00

【開催場所】 哲学たいけん村無我苑

【参加人数】 約600人

【実施内容】 濃茶150服、薄茶282服、煎茶226服、合計658服を来場者に呈茶した。当日は琴の演奏会も開催し、多くの方にご参加いただいた。



⑭市民ふれあいフェスティバル実施事業

【開催日時】 11月11日(日) 9:15～15:30

【開催場所】 臨海体育館、臨海公園

【参加人数】 約35,000人

【実施内容】 臨海公園では、飲食コーナー及び体験コーナー、臨海体育館1階では、福祉部会コーナー、チャリティーバザーコーナー、生活部会コーナー及び健康部会コーナーを実施した。また、臨海体育館2階アリーナステージでは、2020東京オリンピック・パラリンピック地元有力選手（パラカヌー日本代表の加藤隆典選手、ビーチバレーボール部GM兼監督の川合俊一氏及び西堀健実選手、石島雄介選手、溝江明香選手）によるトークショーを実施した。



⑮NPO法人楽知ん研究所による大道仮説実験講座【こども科学発明教室】

【開催日時】 12月2日（日）
10:00～12:00

【開催場所】 ものづくりセンター

【参加人数】 52人

【実施内容】 親子孫、子どもも大人も楽しめる体験型の科学入門講座<どっか〜ん>を実施した。講座の前に、トランプの神経衰弱のようにめくり、原子カードを組合せて分子を作るカードゲームを行い、脳をウォーミングアップ！講座では、<どっか〜ん！>するのはどんな時かを予想し、参加者の意見を聞いて実験で確認。会場は大いに盛り上がった。



⑯第46回碧南市民駅伝大会

【開催日時】 3月3日（日）
10:00～12:30

【開催場所】 碧南市内一周

【参加人数】

一般	88チーム	440人
小学生	38チーム	190人

【実施内容】 市内一周をコースとして行った

一般の部では、小雨が降る中ではあったが、参加者は、怪我もなく走り抜き、沿道には応援者の声援が溢れた。碧南市議会チームにも初めて参加していただき、大会を盛り上げた。

臨海公園内をコースとした小学生の部も、市内外から参加した子どもたちがたすきを繋ぎ、チーム間での絆を深めた。



⑰美術館企画展開催事業

所蔵秀作展・10年の歩み

【開催日時】 4月10日（火）～6月3日（日）

【観覧者数】 2,441人

【実施内容】 2008年の開館以来、10年の間に収集された諸作品のうち主なものを81点展示。当館学芸員全員によるギャラリートーク・スペシャルでは、各自お気に入りの作品を来館者に解説・紹介した。

長谷川利行展 ―藝術に生き、雑踏に死す―

【開催日時】 7月21日（土）～9月9日（日）

【観覧者数】 9,371人

【実施内容】 自由奔放な筆致と原色そのままの色づかいで知られる画家・長谷川利行の約18年ぶりの大規模な回顧展を開催し、油彩、水彩、ガラス絵、素描などの代表作139点が勢揃い。利行に因んだお酒のイベントも開催され、多くの来館

者が訪れた。

老いてますます盛ん
愉しきかな！人生 —老 当 益 壮の画人たち—

【開催日時】 10月30日（火）～12月16日（日）

【観覧者数】 9, 030人

【実施内容】 明治期以降に活躍した日本画家、洋画家あわせて14人の超・ご長寿の画家に焦点を当て、作家の個性が最初に表出した時期の作品や代表作に、90歳を過ぎてからの意欲的な作品67点を紹介。NHK「日曜美術館」にも取り上げられ、会期終盤は多くの来館者でにぎわった。

生誕130年 佐藤玄々（朝山）展

【開催日時】 1月12日（土）～2月24日（日）

【観覧者数】 8, 559人

【実施内容】 皇居・平川門近くに立つ《和気清麻呂像》や日本橋三越本店にある《天女像》等で知られる彫刻家・佐藤玄々（朝山）の作品約100点が集まった企画展。関連イベントで人形師、九代玉屋庄兵衛のからくり実演には100人を超える来場者があった。

（3）協賛事業

①桜まつり

【開催日時】 平成30年3月24日（土）～4月8日（日） 9：00～21：00

【開催場所】 明石公園

【参加人数】 約32, 600人

【実施内容】 桜の満開時には、臨時駐車場も全て満車になるほどの賑わいだった。夜桜ライトアップに合わせ、酒類販売の出店、大道芸のナイトパフォーマンス、プロジェクションマッピングなど夜のイベントを充実させた。昨年に比べて夜桜鑑賞の来場者が多く、桜の名所として定着してきている。



②藤まつり

【開催日時】 4月21日（土）～5月6日（日）
～21:00まで

【開催場所】 広藤園

【参加人数】 約2,500人

【実施内容】 例年に比べ藤の開花が早く、花の付きが著しく悪かったため、来場者数は平年以下だった。Instagram のフォトコンテストでは、満開の藤の写真が投稿され、見頃を逃してしまった方や来場者以外にも広く周知できた。



③春の蓮如ウォーク

【開催日時】 4月22日（日）
9:00～15:00

【開催場所】 応仁寺周辺

【実施内容】 春の蓮如ウォーク実行委員会により、春の蓮如ウォークが実施された。例年行っているウォークラリー、俳句会、出店に加え、ところてんふえす、バルーンアート、ちんどん出演などを行った。



④碧南市老人クラブ連合会記念補助事業

【開催日時】 **講演会** 4月24日（火）
14:00～15:15

記念誌 3月4日発行
発行部数：7,900部

【開催場所】 芸術文化ホール

【参加人数】 389人

【実施内容】 碧南市老人クラブ連合会総会終了後、碧南市老人クラブ連合会60周年記念講演会として、慶應義塾大学経済学部教授 長田進氏による講演会「まちづくりをする時に私たちが気を付けておきたいこと」を開催した。また、碧南市老人クラブ連合会60年のあゆみを記載するとともに、現在の老人クラブの活動の様子を掲載した記念誌を発行した。



⑤花しょうぶまつり

【開催日時】 5月19日（土）～6月17日（日）9:00～21:00

【開催場所】 油ヶ渕遊園地・応仁寺境内一帯

【参加人数】 約7,000人

【実施内容】 今年度は、写生大会に大人も参加できるよう「大人の部」を設けた。大人の参加も多数あり、盛大に開催された。Instagram のフォトコンテストでは、優秀な作品が多数投稿された。桜・藤・花しょうぶまつりの写真の中でグランプリ

りも選出され、SNSを通じて魅力ある観光地として発信することができた。



⑥元気ッス！あそびのリレー

【開催日時】 6月10日（日）

12:00～15:30

【開催場所】 臨海体育館

【参加人数】 457人

【実施内容】 パラスポーツやレクスポーツ、防災

食体験ができるイベントを開催し、幼

児から高齢まで幅広い年齢層の方に参加いただいた。オープニングでは車椅子ダンスをはじめ、パラスポーツ選手達による卓球、ボッチャ、バドミントン、バスケットの4種目の熱戦に会場が湧いた。



⑦ファームハンド交流活動農業体験と花火&BBQ

【開催日時】 7月21日（土）

15:00～20:00頃

【開催場所】 あおいパーク体験農園

衣浦港湾会館

【参加人数】 農業者（青年部員）21名

参加女性20名

【実施内容】 独身青年農業者と独身女性との交流事業を実施した。あおいパーク体験農園で野菜の収穫体験を行った後、衣浦港湾会館でバーベキューを行いながら衣浦港まつり花火大会を鑑賞した。参加者同士の交流が図られた結果、何組かのカップルが成立した。



⑧子ども向け体験型研修

【開催日時】 8月17日（金）・1月5日（土）

10:00～17:30

【開催場所】 文化会館 大会議室

【参加人数】 99人

【実施内容】 ゲームを用いて楽しみながら「夢を

描く方法」などを学ぶ体験型の事業を

実施した。子どもから親へのありがとう作文発表会では、子どもが普段から感



じている親への感謝を改めて伝える姿に多数の参加者が感動した。

⑨スケートボード大会 in へきなん

【開催日時】 10月6日（土） 11：00～17：00

【開催場所】 碧南緑地ビーチコート

【参加人数】 110人

【実施内容】 大会には遠方から参加される選手もいる中、へきなん総合型スポーツクラブのスケートボード教室参加者も大会に参加し、日頃の練習の成果を大いに発揮した。お笑い芸人「インポッシブル」のお笑いステージも開催し盛り上がりを見せた。また、インポッシブルの蛭川氏は、大会にもサプライズ出場し、大会を盛り上げた。

⑩大浜てらまちウォーキング

【開催日時】 10月21日（日）

9：30～15：00

【開催場所】 大浜てらまち地区

【参加人数】 約26,000人

【実施内容】 てらまちに関係するゆるきゃらを招待した70周年記念パレードを実施し、家族連れや子どもたちだけでなく、大人にも好評だった。Instagram のフォトコンテストでは、会場各所のイベントの様子が多数発信された。昨年に比べ、大幅に投稿件数が増えた。イベント時間を延長したことで、より長くイベントを楽しんでもらうことができた。



⑪たなを村まつり

【開催日時】 11月3日（土・祝）

9：00～13：00

【開催場所】 棚尾地区内

【実施内容】 棚尾地区各所でイベントを開催。スタンプラリー、朝市、ステージパフォーマンスなどを行い、多くの方が来場した。



⑫寺川綾トークショー

【開催日時】 11月4日（日） 11：00～

【開催場所】 **講演会** 文化会館ホール

実技指導 水上スポーツセンター

【参加人数】 約250人

【実施内容】 オリンピックメダリストの寺川綾氏を本市に迎え、2020東京オリ



ンピック開催に向けて、市民のスポーツ意識の機運を高めるとともに、国際スポーツ大会でご活躍されたご自身の体験や競泳選手界のお話や持参された銅メダルを会場の皆さんに触れていただくなど参加者に大変喜んでいただける内容であった。

⑬へきなん自転車散歩

【開催日時】 11月25日（日）

9：00～15：00

【開催場所】 市内各所

【参加人数】 約180人

【実施内容】 市内を自転車で散策するイベントを開催。当日公表された70箇所のポイントを巡り、撮った写真の枚数や発見の難易度を競うことで、多くの方に碧南を知り、愛着を持ってもらえた。



⑭子どものつどい

【開催日時】 11月25日（日）

13：00～15：30

【開催場所】 文化会館

【参加人数】 約700人

【実施内容】 文化会館を貸し切り、碧南市

子ども会の会員が碧南市内の小学生以下の児童を対象におばけやしき等の出し物を行った。例年の内容に加え、パフォーマンスショーの開催やボルダリングウォールの設置をし、来場者に楽しんでもらった。



⑮きらきらウォーク

【開催日時】 12月15日（土）

17：00～21：00

【開催場所】 芸術文化ホールほか

【参加人数】 約15,000人

【実施内容】 水門橋から久杵公園までの約1.7km

をイルミネーションで飾り、各所でステージパフォーマンスなどを開催した。また、市制70周年をPRする特別イルミネーションを水門橋周辺に設置した。



⑯ものづくりフェア in 碧南2019

【開催日時】 2月22日（金）10：00～17：00

23日（土）10：00～16：00

【開催場所】 臨海体育館2Fアリーナ

【参加人数】 約1,600名

【実施内容】 碧南ものづくり力の素晴らしさや大切さを



知ってもらう機会の創出として、市内企業の展示やものづくり講演会を実施した。また、例年の内容に加え、「からくり」を通じてものづくりの楽しさを継承するイベント「からくり展覧会」やプログラミングドローン体験教室を実施した。